



支援制度や研修等の充実した職場環境で 社会の建設業界に対する認識も変えたい

奨学金返還の大変さを ニュース等で知ったのも導入の動機に

当社は国や府・県の大型土木案件や大手ゼネコンの建設現場からマンション・商業施設の補修工事までの様々な現場で建築工事を請け負い、創業から約30年を迎えた会社です。主な社員は現場で働く職人、いわゆる鳶職と呼ばれる人たち。新卒や未経験者を含め、様々な経歴を持ったスタッフが集まっている職場です。私は奨学金返還の不便さをニュース等で知っていたので、社内に該当する社員がいるならば毎月の返還の助けになると思い、制度の導入を決定しました。まずは部署ごとのグループLINEを利用し案内文を載せ全ての社員に周知。求職者に対しては自社ホームページの採用情報にて案内しました。



代表取締役
丸石 勝也氏

「平等な支援」に配慮し 期間と金額を決定

この制度の導入を決めた時、支援の対象となる社員は入社後3年を迎えていました。新卒に限定することなく期間を5年間と定めたのは、これらの社員たちにも平等に支援を行き届かせるためです。奨学金の返還金額もそれぞれ異なるものの、こちらも公平性を保つために全て同一

条件とし月額4,500円に決めました。結果的には3名からの問い合わせがありましたが、その内1名は導入時に完済しており支援の対象者は2名に。奨学金とは関係のない他の社員から不平や不満はありませんでした。後輩を先輩たちが一人前に育てるという風土が根付いているので、おそらく入社3~4年目を迎える比較的若い社員を暖かい目で見守ってくれているのではないかと考えています。

他業種と遜色のない待遇や支援で 業界の社会的地位も高めたい

既存社員については「返還の支援をしてもらうことで経済的な負担が減った」と大変喜んでおりました。新卒や中途入社への効果については現時点では採用に結びついた事例はありませんが、制度導入の認知度が上がり、丸石に興味を持ってもらうきっかけになればと期待しています。残念ながら建設業界や鳶職の本来の魅力は一般的には知られておらず、マイナスのイメージが先行しているのが現実ではないかと私は思っています。当社では社会保障制度、退職金制度、有給休暇制度、資格取得制度などの福利厚生を備え、他業種と遜色のない職場環境を整えています。この返還支援制度の導入も含め、建設業界の社会的地位を向上させていくことが私の使命であり、丸石が業界の先頭に立って取り組むべきことだと考えています。



制度を利用した社員の声

経済的な軽減だけではなく更に前向きな気持ちに

現在入社3年目で、建設現場の足場組立・解体といった作業に携わっています。完成したマンションなどを見たときに「よく頑張ったな…」と感慨深くなります。奨学金の返還を会社がサポートしてくれると聞いた時は素直に嬉しかったですし、利用してから経済的な負担は確実に軽減されています。導入してくれた会社のためにも頑張ろうと思えたので、今後も様々な支援制度を導入してサポートしていただけたら、みんなのモチベーションも上がるのではないかと思います。(入社3年目)



気持ちに余裕が生まれたことで新たな目標も

大学は建築学科で学び、前職も現場管理としてキャリアを積んできました。丸石でもその経験を生かし、入社して3年目を迎えました。自分が作成した工程と現場が予定通りに運営ができ、竣工できた時に感じる充実感がこの仕事の醍醐味です。この奨学金返還支援制度によって返還する金額が減ったり期間が短くなったりしたので余裕が生まれ、先の人生設計も立てやすくなったと思います。更に様々な資格を取得し経験を積み、自分で仕事を取れるポジションに立つのが今の目標です。(入社3年目)

企業情報

株式会社丸石 [建設業] / <https://kabushikigaisha-maruishi.com/>

- 代表者 / 丸石 勝也
- 所在地 / 大阪府吹田市南吹田1-11-1
- 資本金 / 4,000万円
- 従業員数 / 22名 (2024年12月現在)

平成3年10月、神奈川県にて創業、平成6年4月、大阪市内にて設立。お客様のご要望を熟慮し、技術者としての誠意でお応えすべく、事業者として安易な利益追求を行わず、建築空間の安全を第一とする。



導入された返還支援制度の情報

- 支援方法: 手当等支給型
- 支援期間: 最大5年間
- 支援金額: 月額最大4,500円
- 申請対象者: 正社員
- 支援に関するその他条件: 奨学金の借入残高など返還計画が分かる書類を提出しなければならない。